

第13回富山地区学校再編検討委員会次第

日時 平成22年10月7日 午後7時

場所 富山公民館 講義室

1. 開会
2. 検討委員長あいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 報告
第12回検討委員会報告について
5. 議事
 - (1) 専門部会の設置について
 - (2) 統合にともなう岩井小学校の改修について
 - (3) 第14回検討委員会の日程について
6. 閉会

第13回富山地区学校再編検討委員会 会議録

平成22年10月7日（木） 19:00

会場 富山公民館 講義室

記録 川名、黒川

欠席 佐藤委員

傍聴 7名

- 1 開会
- 2 検討委員長あいさつ
- 3 教育長あいさつ

国体の南房総市内開催競技については、100名程度の参加者で実施したデモンストラーション大会のウォーキングで全て終了した。皆様の協力に感謝します。

平成24年4月1日を岩井幼・小と平群幼・小の統合目標期日と決定した。今後は各専門部の設置及びそこでの審議が中心となるのでよろしくご審議をお願いしたい。

4 報告

事務局 第12回検討委員会の内容について報告する。別紙資料（参加者へ郵送されている会議録内容）参照願いたい。

16名の区長へ「富山地区学校再編の推進状況について」を10月5日に配布した。11回、12回の会議内容についても、今後別々に配布予定である。

5 議事

事務局 区長配布の内容について、意見等があれば、後ほどいただきたい。

設置要項の定めにより、委員長に議長をお願いする。なお、本日は傍聴の申し出があるので、入室を許可してよろしいか。

委員長 傍聴人の入室を許可する。（傍聴人7名入室）

それでは、議事に入ります。

第1号議案「専門委員会の設置について」を議題とする。事務局より説明を求める。

事務局 富山地区学校再編検討委員会次第の各専門部会名簿の確認、資料P3、P4により説明を行う。内容は、専門部会・検討課題・構成・スケジュールの説明

と確認。

委員 専門部の位置づけの確認と具体的なスケジュールや内容に不安があります。地域合意がまだ決まっていないのに動き出してよいのか。動き出さないと先に進めないことは理解しているが、このことに対しての共通理解と確認が必要なのではないか。

事務局 昨年実施した地区説明会で、通学支援の方法など統合に伴う課題にどう対応するか、案を示されなければ考えられないという意見をいただいた。それらに回答するためにも、おおまかな骨子を示し、具体的に地域に説明する必要があるため各専門部を設置する。

委員長 説明会に向けた準備だということである。ご意見はないか。

委員 なし。

委員長 専門部会を設置し、個別事項を審議していくこととします。

次に、第2号議案「統合にともなう岩井小学校の改修について」を議題とする。事務局より説明を求める。

事務局 岩井小学校をベースにした統合に於いて、校庭の一角にスクールバス乗降場の整備、校舎トイレの整備など生徒の生活環境に必要な最小限の整備を図りたい。

委員 新校舎の建設もあるだろうが、岩井小の状況については学校の職員が一番よくわかっているだろうから、職員の声を聞くことも必要ではないか。

事務局 整備にあたり、岩井小学校職員と十分内容をつめて検討していきたい。

委員長 他に意見はないか。

委員 なし。

委員長 次に、第3号議案「第14回検討委員会の日程について」を議題とする。事務局より説明を求める。

事務局 富山地区学校再編検討委員会次第のP5、P6を参照願いたい。

各専門部の協議を経てから、検討会を開催したい。10月は、地域行事が重なっているため、11月下旬か12月上旬あたりを考えたい。

各専門部の最初の会議を10月25日の週に実施したとと考えている。

委員長 事務局から説明が終わった。日程は改めて連絡する。よろしいか。

委員 異議なし。

委員長 以上で議事を終了する。

事務局 本日の議事を終了します。ありがとうございました。

